

# SR-8200ZB

---

取扱説明書



Ver.V-4.6-CR  
平成26年4月

 株式会社 **エス・アール**

# 製品保証規定

- 本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
- 保証期間内の無料修理は、故障製品を当社までお送り頂き修理完了品又は代替品をお客様に返送することとします。製品保証書に記載された“製品保証に関するお問い合わせ先”からご案内した宛先まで故障製品を送付して下さい。配送料はお客様負担でお願い致します。いかなる場合でも商品を発送する際は、かならずお買い求めの販売店にご連絡下さい。
- 保証期間内であっても次の項目に該当する場合は無料修理の範囲外とさせていただきます。（但し、無料修理の範囲外であっても有料での修理又は代替品への交換・サービスはご利用頂けます。）
  - 1：使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障及び損傷
  - 2：お買い上げ後の輸送、移動、落下等によって生じた故障及び損傷
  - 3：接続している他の機器によることが起因して生じた故障および損傷
  - 4：火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧等の外部要因によって生じた故障及び損傷
  - 5：読み取りバーコードの状態が著しく劣悪な場合
  - 6：本製品保証書の提示がない場合、本体のシリアル番号ラベルが確認できない場合
  - 7：本製品保証書の所定事項に記入がない場合、又は字句を不当に書き換えられた場合
  - 8：ケーブル類（但し、初期不良は除きます。）
- 初期不良品と認められた場合、同製品または同等品と交換させていただきます。（返金はできません）お客様から初期不良品を発送していただくときの送料は弊社が負担いたします。また、商品が不良品でなかった場合は、技術料を頂く場合がございます。「初期不良」とは、以下の基準を満たしている必要があります。
  - 1：商品到着後7日以内
  - 2：商品の付属品（パッケージ、取説、納品書等書類）がすべてそろっていてもなおかつ損傷がないこと
  - 3：お客様による商品の取り扱い不注意で、落下等の不適切な扱いがないこと
  - 4：製品の仕様書に記されている使用条件、または使用上の注意事項等を逸脱して使用されていないこと
- 返品につきましては、未開封の（パッケージ、商品が入っていた袋等）状態の物と初期不良品（不良品については上記「初期不良とは」を参照）のみ、返品可とさせていただきます。特注品の場合は、不良品以外の返品は一切不可とさせていただきます。もし、お客様のご要望により、不良品をほかの商品に変更の場合は、変更商品の価格が、変更前の商品より、価格が上の場合のみとさせていただきます。その際には、価格の差額分をご請求させていただくこととなります。お客様のご都合による返品の場合は、送料、手数料のご負担をお願い致します。こちらから商品を発送させて頂いた時の送料も、ご負担をお願い致します。
- 修理によって交換された不良部品の所有権は当社に帰属するものとします。
- 本製品保証規定は、本製品についてのみ無料修理をお約束するもので、本製品の故障又は使用によるその他の損害については、当社はその責を一切負わないものとします。
- 本保証は日本国内での使用においてのみ有効です。
- 本保証の規定内容は予告無く変更する場合がございます。

このマニュアルは予告なしに変更されることがあります。

<製品に関するお問い合わせ先>

株式会社エス・アール

〒486-0821 愛知県春日井市神領町2丁目23番地12 名藤ビル2階

TEL : 0568-85-9939 FAX : 0568-84-1755

営業時間 10:00~12:00 13:00~17:00（土、日、祝を除く）

# 重要

本装置を使用する前に、必ず本取扱説明書をお読み頂き内容を十分に理解したうえで使用してください。

## 注意事項

- ・光源を目に当てたり見つめたりしないでください。
- ・幼児の手の届かない場所をご利用ください。
- ・バーコードの設定以外で使用しないでください。
- ・弊社の許可なく、改造・分解・修理を行わないでください。
- ・医療機器・原子力設備など人命に関わる機器として使用しないでください。
- ・日本語取扱説明書に記載のない環境で使用しないでください。

## 安全に正しくご使用いただくために

- ・ケーブルの着脱時は、必ず本機に接続している機器の電源を切ってください。
- ・本機を分解改造しないでください。
- ・ケーブル類はできるだけ高圧線や動力源から離してご使用ください。  
ノイズや故障等の原因になります。
- ・ケーブルを持って、持ち運ばないようにしてください。  
なお、保証期間中であっても、初期不良以外ケーブルは全て有償扱いとなります。
- ・本機の受光部に、水・油・ホコリなどを付着させないでください。
- ・本機は精密機械ですので、落下させた場合破損する恐れがあります。  
持ち運びや設定の際はご注意ください。

# 目次

---

コードタイプ別初期設定一覧	1
設定手順	2
設定がおかしくなった時	3
1.バーコードリーダー初期設定	4
デフォルト設定	
コードID設定	
読取回数設定	
終端データ設定	
2.プリフィックス・サフィックス設定	5
挿入グループ設定	
3.UPC-A	8
4.UPC-E	10
5.EAN-13	12
6.EAN-8	14
7.Code-39	16
8.Codabar	18
9.Code-93	20
10.Code-128	22
11.Interleaved 2 of 5	24
12.Industrial 2 of 5	26
13.Matrix 2 of 5	28
14.GS1 Data Bar (RSS)	30
ファンクションコード一覧	31
デシマルコードテーブル	33
Appendix A一覧	34
ファンクションキーテーブル	36

# コードタイプ別初期設定一覧

	読取	読取桁数		コードID
		最少	最大	Default ID
Interleaved 2 of 5	無効	4	127	N
Code-39	有効	0	32	J
Full ASCII Code 39	無効			J
Code-128	有効	0	127	M
EAN-128	無効			M
Codabar(NW7)	有効	5	60	K
Italy Pharmacode(CODE32)	無効			
Code-93	有効	0	50	L
China Postal Code	無効	0	80	Q
Industrial 2 of 5	無効	0	32	O
Matrix 2 of 5	無効	0	50	P
UPC-A	有効			F
UPC-E	有効			G
EAN-13	有効			H
EAN-8	有効			I
DataBar(RSS)-14	無効			
DataBar(RSS)-Limited	無効			
DataBar(RSS)-Expanded	無効			



設定開始



設定終了

# 設定手順

	STEP 1		STEP 6
<b>Chap.6 UPC-A</b>			
読取設定		デフォルト:【有効】	
	無効		【有効】
コードID設定		デフォルト:【F】	
		STEP 2	

## デシマルコードテーブル (16進テーブルコード表)

	STEP 3		STEP 4
	2		A

	STEP 5
--	--------

ステップ1:【設定開始】

ステップ2:【設定コード】

ステップ3:【デシマルコード】

ステップ4 :【デシマルコード】

ステップ5:【Confirm】

ステップ6:【設定終了】



設定開始



設定終了

---

## 設定がおかしくなった時

何らかの事情で調子が悪くなって出荷時の設定に戻したい場合があります。  
弊社のバーコードリーダーは下記の設定をして出荷しています。  
出荷時の設定に戻されたい場合は下記のバーコードを上から順番に読み込んでください。

### 1. 設定開始



(ページ左上 設定開始)

### 2. デフォルト設定



### 3. 改行<CR>



### 4. 設定終了



(ページ右上 設定終了)



設定開始



設定終了

# Chap.1 バーコードリーダー初期設定

デフォルト設定



デフォルト設定



ファームウェアバージョン確認

## コードID設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

## 読取回数設定

誤読しやすいバーコードを読取る際に、よく使われる機能となります。

デフォルト:【1回】



【1回】



2回

## 終端データ設定

デフォルト:【CR】



NONE



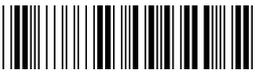
【CR】



TAB



LF



CR+LF



設定開始



設定終了

## Chap.2 プリフィックス・サフィックス設定

### プリフィックス・サフィックス設定

読込データの先頭(プリフィックス)に、もしくは最終尾(サフィックス)にあらかじめ設定したデータを付加して出力することができます。  
設定できる文字数は最大で10文字までです。

フォーマット

{プリフィックス} {コードID} {バーコードデータ} {サフィックス}

#### プリフィックスの設定方法

(例:バーコードデータの先頭に“##”を付加したい場合)

- (1) 設定開始バーコードを読み込む
- (2) “プリフィックス”バーコードを読み込む
- (3) FULL ASCIIテーブル表から“#”を2回読み込む
- (4) “Confirm”バーコードを読み込む
- (5) 設定終了バーコードを読み込む

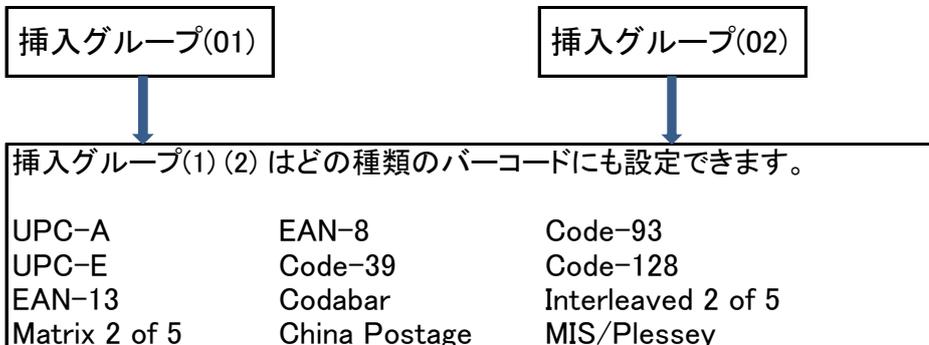
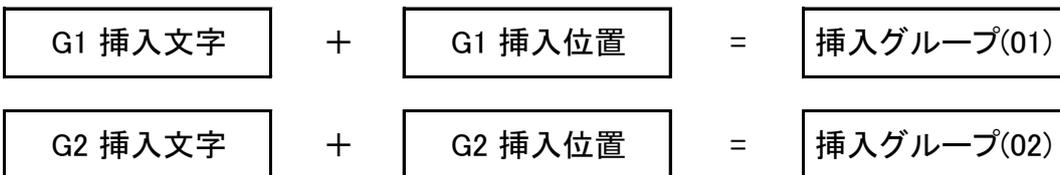
#### サフィックスの設定方法

(例:バーコードデータの最終尾に“\$\$”を読み込む)

- (1) 設定開始バーコードを読み込む
- (2) “サフィックス”バーコードを読み込む
- (3) FULL ASCIIテーブル表から“\$”を2回読み込む
- (4) “Confirm”バーコードを読み込む
- (5) 設定終了バーコードを読み込む

## 挿入グループ設定

ここでは挿入グループ設定について説明します。



(注意):

- ・いずれの回も最大10文字まで挿入できます。
- ・挿入グループは2つまでです。
- ・挿入グループ(1) (2) は異なるバーコードの種類に同時に使用することができます。



設定開始



設定終了

---

## 挿入グループ設定-続き-

(例) Code-39 (123456789)

**\*123456789\***

1 2 3 4 5 6 7 8 9

“A”を3番目の文字(3)の前に挿入する。バーコードデータ“12A3456789”を出力する。

### 挿入したい文字を設定する方法

- (1) 設定開始バーコードを読み込む
- (2) “G1挿入文字”バーコードを読み込む
- (3) FULL ASCIIテーブル表から“4”と“1”を読み込む
- (4) “Confirm”バーコードを読み込む
- (5) 設定終了バーコードを読み込む

### 挿入したい文字の位置を設定する方法

- (6) 設定開始バーコードを読み込む
- (7) “G1挿入位置”バーコードを読み込む
- (8) FULL ASCIIテーブル表から“0”と“3”を読み込む
- (9) “Confirm”バーコードを読み込む
- (10) 設定終了バーコードを読み込む

### Code-39コードに対しての挿入設定方法

Code-39の章(10)を参照下さい。

- (11) 設定開始バーコードを読み込む
  - (12) “挿入グループ設定”バーコードを読み込む
  - (13) FULL ASCIIテーブル表から“0”と“1”を読み込む  
(これは、挿入グループ(1)を設定したことになります)
  - (14) “Confirm”バーコードを読み込む
  - (15) 設定終了バーコードを読み込む
-



設定開始



設定終了

プリフィックス

デフォルト:【00】



参照: Appendix

サフィックス

デフォルト:【00】



参照: Appendix

G1挿入文字

デフォルト:【00】



参照: Appendix

G2挿入文字

デフォルト:【00】



参照: Appendix

G1挿入位置

デフォルト:【00】



参照: Appendix

G2挿入位置

デフォルト:【00】



参照: Appendix



設定開始



設定終了

## Chap.3 UPC-A

### 読取設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### コードID設定

デフォルト:【F】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### EAN-13変換設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### チェック文字転送設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### 先頭0 削除設定

デフォルト:【無効】



無効



【有効】

### 先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-0DH)



設定開始

最尾文字削除設定



設定終了

デフォルト:【00】



Appendix (00-0DH)

挿入グループ設定



Appendix (00-02H)

Addon 2 & 5 転送設定

デフォルト:【NONE】



【NONE】



2 digits



5 digits



2 or 5 digits



自動認識付加

◎UPC-Aコードで頭に0を付加・表示させたい場合

(例) 000012345670



0000012345670

P.14 設定開始



EAN-13変換設定【有効】



設定終了



設定開始



設定終了

## Chap.4 UPC-E

### 読取設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### コードID設定

デフォルト:【G】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### UPC-A変換設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### チェック文字転送設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### 先頭0 削除設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### 先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-08H)



設定開始



設定終了

最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-08H)

挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)

Addon 2 & 5 転送設定

デフォルト:【NONE】



【NONE】



2 digits



5 digits



2 or 5 digits



自動認識付加



設定開始



設定終了

## Chap.5 EAN-13

### 読取設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### コードID設定

デフォルト:【H】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字転送設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### 先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-0DH)

### 最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-0DH)

### 挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)



設定開始



設定終了

---

ISBN/ISSN 変換設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

---

Addon 2 & 5 転送設定

デフォルト:【NONE】



【NONE】



2 digits



5 digits



2 or 5 digits



自動認識付加



設定開始



設定終了

## Chap.6 EAN-8

### 読取設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### コードID設定

デフォルト:【I】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字転送設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### 先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-08H)

### 最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-08H)



設定開始



設定終了

挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)

Addon 2 & 5 転送設定

デフォルト:【NONE】



【NONE】



2 digits



5 digits



2 or 5 digits



自動認識付加



設定開始



設定終了

## Chap.7 Code-39

### 読取設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### コードID設定

デフォルト:【J】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字検査設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### チェック文字転送設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

**※チェック文字を外したい時は、チェック文字検査設定【有効】設定後チェック文字転送設定【無効】設定**

### Append設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### 挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (20-7EH)



設定開始  
最小桁数設定



設定終了

デフォルト:【00】



Appendix (00-32H)

最大桁数設定

デフォルト:【32H】



Appendix (00-32H)

フォーマット設定

デフォルト:【Standard Code-39】



【Standard Code-39】



Code-39 Full ASCII

スタート/ストップ文字転送設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-32H)

最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-32H)



設定開始



設定終了

## Chap.8 CODABAR(NW7)

### 読取設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### コードID設定

デフォルト:【K】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字検査設定

デフォルト:【有効】



【無効】



有効

### チェック文字転送設定

デフォルト:【無効】



無効



【有効】

※チェック文字を外したい時は、チェック文字検査設定【有効】設定後チェック文字転送設定【無効】設定

### Append設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### 先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-7EH)



設定開始



設定終了

最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-7EH)

スタート/ストップ文字タイプ設定

デフォルト:【ABCD/ABCD】



【ABCD/ABCD】



abcd/abcd



abcd/tn\*e

スタート/ストップ文字転送設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

最小桁数設定

デフォルト:【05】



Appendix (00-3CH)

最大桁数設定

デフォルト:【3CH】



Appendix (00-3CH)

挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)



設定開始



設定終了

## Chap.9 Code-93

### 読取設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### コードID設定

デフォルト:【L】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字検査設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### チェック文字転送設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### 最小桁数設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-50H)

### 最大桁数設定

デフォルト:【50H】



Appendix (00-50H)



設定開始  
先頭文字削除設定

---



設定終了

デフォルト:【00】



Appendix (00-7EH)

---

最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-7EH)

---

挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)

---



設定開始



設定終了

## Chap.10 Code-128

### 読取設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### コードID設定

デフォルト:【M】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字検査設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### チェック文字転送設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### FNC2 Append設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### UCC/EAN128変換設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効



設定開始

FNC1転送設定



設定終了

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-7FH)

最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-7FH)

最小桁数設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-7FH)

最大桁数設定

デフォルト:【7FH】



Appendix (00-7FH)

挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)



設定開始



設定終了

## Chap.11 Interleaved 2 of 5

### 読取設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### コードID設定

デフォルト:【N】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字検査設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### チェック文字転送設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### 先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-7EH)

### 最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-7EH)



設定開始  
最小桁数設定

---



設定終了

デフォルト:【04】



Appendix (04-7FH)

---

最大桁数設定

デフォルト:【7FH】



Appendix (04-7FH)

---

挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)

---



設定開始



設定終了

## Chap.12 Industrial 2 of 5

### 読取設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### コードID設定

デフォルト:【0】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字検査設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### チェック文字転送設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### 先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-32H)

### 最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-32H)



設定開始  
最小桁数設定

---



設定終了

デフォルト:【00】



Appendix (00-32H)

---

最大桁数設定

デフォルト:【32H】



Appendix (00-32H)

---

挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)

---



設定開始



設定終了

## Chap.13 Matrix 2of5

### 読取設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### コードID設定

デフォルト:【P】

※ユーザでお好みのIDを設定する時はP.7 コードID設定を【有効】に設定後この設定を行う



Appendix (20-7EH)

### チェック文字検査設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### チェック文字転送設定

デフォルト:【有効】



無効



【有効】

### 先頭文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-50H)

### 最尾文字削除設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-50H)



設定開始  
最小桁数設定

---



設定終了

デフォルト:【0B】



Appendix (00-50H)

---

最大桁数設定

デフォルト:【50H】



Appendix (00-50H)

---

挿入グループ設定

デフォルト:【00】



Appendix (00-02H)

---



設定開始



設定終了

## Chap.14 GS1 DataBar(RSS)

### RSS-14設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### RSS-14 Limited設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### RSS-14 Expanded設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

### RSS UPC/EAN変換設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効



設定開始



設定終了

# ファンクションコード一覧

ファンクションキー設定

デフォルト:【無効】



【無効】



有効

## Code-39フォーマット設定



Full ASCII Code-39

※ファンクションキーバーコードを読み込むためにはFull ASCII Code-39を有効設定にしてください。

## ファンクションコード



UP (\$A)



DOWN (\$B)



LEFT (\$C)



RIGHT (\$D)



PAGE UP (\$E)



PAGE DOWN (\$F)



BS (\$H)



TAB (\$I)



HOME (\$K)



END (\$L)



ENTER (\$M)



INSERT (\$N)



DELETE (\$O)



F1 (\$Q)



F2 (\$R)



F3 (\$S)



F4 (\$T)



F5 (\$U)



設定開始



設定終了

---

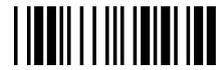
ファンクションコード



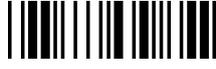
F6 (\$V)



F7 (\$W)



F8 (\$X)



F9 (\$Y)



F10 (\$Z)



ESC(%A)



F11 (%B)



F12 (%C)



設定開始



設定終了

# デシマルコードテーブル (16進テーブルコード表)



1



0



2



A



3



B



4



C



5



D



6



E



7



F



8



Confirm



9



設定開始



設定終了

# Appendix A 一覽

Dec	Hex	Char.	Dec	Hex	Char.
0	0	NUL	32	20	SP
1	1	SOH	33	21	!
2	2	STX	34	22	"
3	3	ETX	35	23	#
4	4	EOT	36	24	\$
5	5	ENQ	37	25	%
6	6	ACK	38	26	&
7	7	BEL	39	27	'
8	8	BS	40	28	(
9	9	HT	41	29	)
10	0A	LF	42	2A	*
11	0B	VT	43	2B	+
12	0C	FF	44	2C	,
13	0D	CR	45	2D	-
14	0E	SO	46	2E	.
15	0F	SI	47	2F	/
16	10	DLE	48	30	0
17	11	DC1	49	31	1
18	12	DC2	50	32	2
19	13	DC3	51	33	3
20	14	DC4	52	34	4
21	15	NAK	53	35	5
22	16	SYN	54	36	6
23	17	ETB	55	37	7
24	18	CAN	56	38	8
25	19	EM	57	39	9
26	1A	SUB	58	3A	:
27	1B	ESC	59	3B	;
28	1C	FS	60	3C	<
29	1D	GS	61	3D	=
30	1E	RS	62	3E	>
31	1F	US	63	3F	?



設定開始



設定終了

# Appendix A 一覽

Dec	Hex	Char.	Dec	Hex	Char.
64	40	@	96	60	'
65	41	A	97	61	a
66	42	B	98	62	b
67	43	C	99	63	c
68	44	D	100	64	d
69	45	E	101	65	e
70	46	F	102	66	f
71	47	G	103	67	G
72	48	H	104	68	h
73	49	I	105	69	i
74	4A	J	106	6A	j
75	4B	K	107	6B	k
76	4C	L	108	6C	l
77	4D	M	109	6D	m
78	4E	N	110	6E	n
79	4F	O	111	6F	o
80	50	P	112	70	P
81	51	Q	113	71	q
82	52	R	114	72	r
83	53	S	115	73	s
84	54	T	116	74	t
85	55	U	117	75	u
86	56	V	118	76	v
87	57	W	119	77	w
88	58	X	120	78	x
89	59	Y	121	79	y
90	5A	Z	122	7A	z
91	5B	[	123	7B	{
92	5C	\	124	7C	
93	5D	}	125	7D	}
94	5E	^	126	7E	~
95	5F	_	127	7F	DEL



設定開始



設定終了

---

## ファンクションキーテーブル

---

	0	1
0	NULL	
1	UP	F1
2	DOWN	F2
3	LEFT	F3
4	RIGHT	F4
5	PAGE UP	F5
6	PAGE DOWN	F6
7		F7
8	BS	F8
9	TAB	F9
A		F10
B	HOME	ESC
C	END	F11
D	ENTER	F12
E	INSERT	
F	DELETE	